

芳藻

Contents

「卒業証書・学位記授与式」・「入学者の集い」	・・・・・・・・・・ P1
「謝辞」 全科履修生 井上 満廣	・・・・・・・・・・ P2
「コロナ禍が変えた博物館」 客員教授 内藤 栄	・・・・・・・・・・ P3
「トクホの話」 客員教授 菊崎 泰枝	・・・・・・・・・・ P4
2021年度第2学期 ゼミナールについて	・・・・・・・・・・ P5、6
2022年度第1学期 科目登録について	・・・・・・・・・・ P7
学生専用サイトの利用方法	・・・・・・・・・・ P8
事務室からのお知らせ	・・・・・・・・・・ P9、10
2022年度第1学期 学生募集について、他	・・・・・・・・・・ P11
視聴学習・図書室からのお知らせ	・・・・・・・・・・ P12
キャンパス・スケジュール(12月・1月・2月)	・・・・・・・・・・ P13



お知らせ

通信指導の提出期間 11月16日(火)～11月30日(火) 必着

*webで提出の場合は、11月9日(火)10:00～11月30日(火)17:00まで

※提出できなかった場合、単位認定試験の受験資格がなくなってしまうので、ご注意ください。

*** 奈良学習センター開所時間 ***

受付	曜日	利用時間
事務室(事務窓口)	火曜日～日曜日	9:30～12:00・13:00～18:00
視聴学習・図書室	火曜日～日曜日	9:30～18:00

《注意》

放送大学本部『新型コロナウイルス感染症対策』により、奈良学習センターの開所(時間)、面接授業、ゼミナールなど、変更の可能性がありますので、予めご了承ください。詳細については、奈良学習センターホームページに掲載しますので、必ずご確認ください。



2021年度 第1学期 卒業証書・学位記授与式

9月26日(日)10時30分より、2021年度第1学期の「卒業証書・学位記授与式」を放送大学奈良学習センター（奈良女子大学コラボレーションセンターZ308講義室）にて挙行了いたしました。第1学期卒業生34人のうち15人が出席され、井上所長より卒業証書・学位記が授与されました。その後、式辞に続き、来賓代表として山本同窓会長より祝辞が述べられました。

なお、2021年度第1学期卒業生数は、以下のとおりです。

2021年度 第1学期 奈良学習センター卒業生数

教養学部	卒業生数	教養学部	卒業生数
生活と福祉 コース	6人	人間と文化 コース	9人
心理と教育 コース	11人	情報 コース	0人
社会と産業 コース	5人	自然と環境 コース	3人
		計	34人

ご卒業おめでとうございます



2021年度 第2学期 入学者の集い

9月26日(日)13時30分より、2021年度第2学期の「入学者の集い」を放送大学奈良学習センター（奈良女子大学コラボレーションセンターZ308講義室）にて挙行了いたしました。

井上所長の式辞から始まり、山本同窓会長の祝辞、客員教員の紹介、サークル紹介などが行われました。

なお、2021年度第2学期の入学生数は、学部199人、大学院9人で、在学人数は、以下のとおりです。

2021年度 第2学期 奈良学習センター在学人数（総計 893人）

【教養学部】

全科履修生	選科履修生	科目履修生	特別聴講学生	全体数
582人	176人	73人	19人	850人

【大学院】

修士全科生	博士全科	修士選科生	修士科目生	全体数
7人	1人	32人	3人	43人

暑さも過ぎて爽やかな秋の到来を迎え、今日の良き日に、卒業証書・学位記授与式を開催して頂きありがとうございました。卒業生一同、心より有難く厚く御礼申し上げます。先程は、奈良学習センター所長の井上 容子先生、並びに奈良同窓会会長の山本 徹様から、心温まる鄭重なご祝辞を賜り、誠にありがとうございました。

また、学習センターの諸先生、小田原事務長を初め職員の皆様には、コロナ禍と言う、今迄経験した事が無い感染症の流行により、活動が制限され困窮する中で、単位履修内容や取得方法、資格の取得方法、システム機器の活用方法等、様々な悩み事にも親身になって相談にのって頂き、ご支援・ご指導を賜りました。重ねて御礼申し上げます。

放送大学は、設立されて約40年と言う歴史を重ねており、現在約9万人が在学しています。

「働きながら学ぶ」「生涯学習の場として学ぶ」「資格取得の為に学ぶ」等、多様な学びの場として、その存在感と社会性は年々高まってきていると思います。又、放送大学は、「学問を学びながら、年齢を超えた、いろいろな仲間との出会いによって人生を学べる場」としての大学でもあると思います。

私はどちらかというと理系に興味があり、宇宙科学で「ハビタブルプラネット、即ち生命の存在可能性がある惑星」の研究をして2016年度に、修士課程を修了しました。その後、全科履修生として継続入学し、今回3コース目を卒業することになりました。継続入学して当初は、理系を主に学んでみようと考えたのですが、放送大学を生涯学習の場と考えると、今まであまり取り組んでこなかった文系にも広げて、バランスよく学んでみようと思っております。また、宇宙科学は、年々新しく発見される知見を、継続的に吸収するよう取り組んでいこうと考えています。

今回卒業した、「人間と文化コース」で選択した「方丈記と徒然草」は、文学の世界に興味を誘ってくれて新たな発見ができ楽しく学ぶことが出来ました。徒然草第二百三十五段に、著者 吉田兼好が、「人の心」なるものの実態に迫ろうとした一節があります。「鏡の前では、何ものでも映らない物はないように、心には全てが映し出され、心はそれを拒否できない。そのような心を持った人間として自分は生きており、他の人たちも生きている。」と書いています。「人は、自らの心に恥じないよう素直に謙虚に生きる事が、人生で最も大切なのだ」と示唆しているのです。「興味のあるもの」、「面白いと思えるもの」、「比較的得意なもの」等は、容易に取り組めますが、「苦手意識があるもの」や、「食わず嫌いになっているもの」等の中に、視野を広げ学ぶことの楽しさを再発見できるものがあることを知り、新鮮な触発を受けました。

今回卒業後も継続入学し、「生涯学習の場として広く学ぶ」を実践していきたいと思っております。

最後になりましたが、奈良学習センターの益々のご発展と、本日も列席の皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げます、御礼の言葉とさせていただきます。



私は博物館で学芸員として勤務しているが、コロナ禍は博物館（美術館や動物園、水族館なども含む）にとっても苦難の2年間であった。しかも終わりが見えていない。

コロナ以前の博物館を思い出してみよう。東京国立博物館や大阪市立美術館のような大都市の中核館では、新聞社やテレビ局が共催となる大規模な特別展がひっきりなしに開催され、人気の展覧会では入館待ちの行列ができることもしばしばだった。もちろん展示室内は三密で、グッズは飛ぶように売れた。国や地方公共団体からの運営費交付金が減少傾向にある博物館にとって、特別展がもたらす収入は大きな魅力である。外国人観光客も延び続け、博物館業界はバブル景気に沸いていた。国や都道府県は博物館に対して観光拠点になることを求め、多くの博物館が「日本のルーブル」になることを夢見ていた。

誰もがこの景気は続くと思っていた矢先、新型コロナウイルス感染症が始まった。博物館も休館や入館者数制限に追い込まれ、講演会などのイベントも中止か人数制限となった。特別展では館外の機関や寺社、コレクターから作品を借りることが多いが、海外はもちろん国内でさえ移動が難しくなった。そうすると、どの館も自分のコレクションを展示することに舵を切るようになり、コレクションの有無が博物館の命運を分けることとなった。知らない方も多いと思うが、日本にはコレクションを持たない博物館施設は数多い。展示室と職員はあってもコレクションがないので、展覧会は他機関から作品を借りて開催する。コロナ禍でもっとも苦労した博物館はこのような施設であったろう。

しかし、立ち止まって考えてみよう。これまで日本の博物館はコレクションを展示する平常展を軽視し過ぎてはいなかったか。博物館はコレクションの収集と保管に莫大な情熱と資金を費やしており、育て上げたコレクションは博物館の個性や魅力となる。上野動物園はパンダがいることに個性があり、それが他にはない上野動物園の魅力の一つとなっている。特別展が巡回することで、日本のどこにいても一流の作品を鑑賞できることは大きな意義があるが、モナリザはルーブル美術館でしか観られないように（そのかわりルーブル美術館に行けば必ずモナリザに出会えるように）、お目当ての作品を求めて博物館を訪れる習慣を取り戻すことも大事ではなかろうか。

さらにコロナ禍がもたらした変化を二つお話ししよう。一つは展覧会会場が密にならないように、多くの博物館が日時指定のチケットを事前販売するようになったことだ。これによって時間ごとの会場の人数をコントロールでき、入館者からは快適に観覧できるとおおむね好評である。海外ではコロナ以前からチケットの事前予約は行われていたが、日本ではほとんど導入されていなかった。二つ目はネットを使った動画配信が広まったことで、展覧会の見どころ解説などを多くの館で行っている。

以上の変化は本来コロナとは関係なく行うべきものであったが、結果としてコロナ禍に背中を押される形で始まった。大事なのはコロナ後の博物館の姿勢である。何事もなかったように昔に戻って良いのだろうか。コロナ禍という世界を巻き込んだ災厄から日本の博物館界が何を学んだかが試されている。



「トクホの話」

客員教授
菊崎 泰枝

最近、テレビのコマーシャルやインターネット、新聞の広告で「トクホ」という言葉をよく見聞きするようになりました。皆さんも一日に一度くらいはその言葉に触れているのではないかと思います。「トクホ」の正式な名称は「特定保健用食品」といい、「食生活において特定の保健の目的で摂取する者に対し、その摂取により当該保健の目的が期待できる旨の表示を許可されたものをいう」と定義されています。いわゆる健康食品とは異なり、トクホが市場に出るまでには、科学的根拠に基づく基礎的試験やヒト臨床試験での効果および安全性に関する専門家委員会の審議、評価を経て、最終的に消費者庁の認可を得なければなりません。2021年10月時点で、1071品目のトクホが承認されています。その内訳をみると、保健機能として「おなかの調子を整える」と表示されたもの、「血糖値が気になり始めた方に」と表示されたものが、ともに30%近く上位を占めています。血中脂質・体脂肪、コレステロール、血圧に関わる保健機能がそれらに続いています。

「トクホ」が誕生したのは1991年です。1950年代、日本は戦後の食糧難の時代から脱却し、高度経済成長に後押しされてほしいに生活が豊かになりました。食生活においては欧風化、外食化、ファストフード化が相まって、米の消費の減少、畜肉、乳製品、油脂の消費の増加など食生活が大きく変化しました。一方で、家庭製品の電化、自動車、電車、エスカレーターなど移動手段の発達などで日常の運動量が減少しました。その結果、豊かで便利になった生活の代償として、いわゆる「生活習慣病」の増大を招くことになりました。そのような社会背景から、生活習慣病の治療に注力するよりも生活習慣病にならないようにする、すなわち「未病」により生活習慣病を克服するという発想が生まれました。食品には生命維持の根幹を担う栄養機能（一次機能）、おいしさに関わる機能（二次機能）がありますが、「医食同源」という言葉があるように「食」が健康維持に深く関わっていることは古くから知られていました。それを食品の第三の機能（健康維持機能）と位置づけ、「未病」に貢献するべく系統的な解析研究が、世界に先駆けて日本で始まりました。その成果が「トクホ」の誕生に繋がりました。

食品の三次機能に関する研究は、現在も多くの研究者により精力的に行われております。例えば、食物繊維は腸内細菌叢のバランスを良好に保ち「おなかの調子を整える」働きがあります。最近の研究では、腸内細菌叢が免疫力や認知症とも関わっていることが判明し、腸内細菌叢のバランスを良好に保つことが、便通を整えて大腸がんを予防するだけでなく、様々な疾病の予防に重要な役割を果たし得ることが明らかになりつつあります。食品の機能性は、まだまだ多くの可能性を秘めている興味深い研究分野と言えます。

トクホの機能成分はもともと食品に含まれる成分ですから、毎日、一般食品から摂取できればそれに越したことはありません。トクホ商品のパッケージには「バランスのよい食事を心がけましょう」と基本は健全な食生活がベースになっていることを謳っています。あくまで日常バランスのよい食生活を心がけた上で、人生100年といわれる時代、健康で過ごせる時間をできるだけ長く保つために、トクホを上手に活用したいものです。



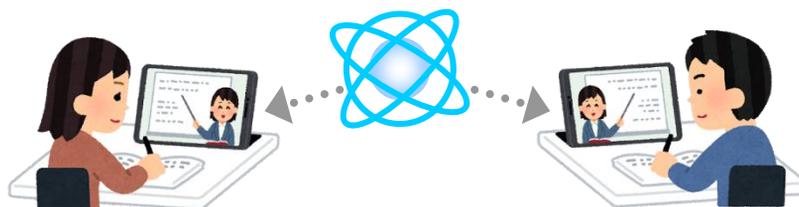


2021年度第2学期ゼミナールについて

奈良学習センターでは、月に1回（単位認定試験のある月を除く）、客員教員・所長・元所長によるゼミナールを開いております。12月以降の日程・テーマについては、以下のとおりです。ゼミナールに参加を希望される方は、必ず事務室へお申込みください。電話でも可能です。※先生のご都合により変更になる場合もありますので、掲示板等をご確認ください。

なおゼミナールは、新型コロナウイルス感染防止対策を取りつつ、対面式で実施する予定ですが、感染拡大の状況により、急遽、ゼミナールの実施方法の変更（受講対象者の変更、「Zoom」を利用した講義など）または、中止にする場合がありますので、定期的に奈良学習センターのホームページ、または掲示板などをご確認ください。

※「Zoom」による講義の場合は、自宅において「Zoom」をご自身で接続・操作できる方に限ります。



12月以降の日程・テーマ

井上 容子（所長）		《建築・住環境工学》
第1火曜日 10:00~11:30 Z308講義室		
12月7日（火）	色について考える（13）色の見え方・見る能力3（順応・恒常性・弁別力）	
1月4日（火）	色について考える（14）色弁別力を測る／2021照明普及賞受賞施設の紹介1	
2月1日（火）	色について考える（15）色覚異常と社会／2021照明普及賞受賞施設の紹介2	
3月1日（火）	色について考える（16）色の表示方法1（言語による表示）	

中澤 隆（客員教授）		《生物有機化学》
第3火曜日 10:30~12:00 Z308講義室		
12月21日（火）	絹のタンパク質	
2月15日（火）	毒性タンパク質の作用と薬剤としての利用	
3月15日（火）	物質を運ぶタンパク質	

菊崎 泰枝（客員教授）		《食品化学》
第4火曜日 14:00~15:30 Z308講義室		
12月21日（火）	おいしさの科学「食べ物の味の不思議」	
2月22日（火）	おいしさの科学「食べ物の香りはどこからやってくる」	
3月22日（火）	おいしさの科学「香辛料は色・味・香りの宝庫」	

池原 健二 (元所長)		《生命科学》
第1水曜日 13:30~15:30 Z308講義室		
12月1日 (水)	ガン細胞とES細胞の共通点	
1月5日 (水)	うつる病気とうつらない病気	
2月2日 (水)	私たちの体内にいる別の生物	
3月2日 (水)	生命起源研究の最前線	

生田 周二 (客員教授)		《教育学(社会教育)》
第2水曜日 14:00~15:30 Z308講義室		
12月15日 (水)	子ども・若者支援と教育(7):居場所…不登校支援(2)	
2月9日 (水)	子ども・若者支援と教育(8):居場所・対話・自立(1)	
3月9日 (水)	子ども・若者支援と教育(9):居場所・対話・自立(2)	

中島 道男 (客員教授)		《社会学》
第3水曜日 10:30~12:00 Z308講義室		
12月15日 (水)	社会学のメガネをかける(11) 演技者としての人間	
2月16日 (水)	社会学のメガネをかける(12) モデルとライバル	
3月16日 (水)	社会学のメガネをかける(13) であること/すること	

杉本 一樹 (客員教授)		《日本古代史学》
第1木曜日 14:00~15:30 Z308講義室		
12月2日 (木)	正倉院文書に近づく(6)	
2月3日 (木)	正倉院文書に近づく(7)	
3月3日 (木)	正倉院文書に近づく(8)	

奥村 由美子 (客員教授)		《臨床心理学》
第4木曜日 9:40~11:10 Z308講義室		
12月23日 (木)	加齢と適応	
2月24日 (木)	認知症ケアについて	
3月17日 (木)	認知症ケアにおける心理的アプローチ *都合により、3/24→3/17に変更	

宮川 久美 (客員教授)		《国語学》
第2金曜日 10:30~12:00 Z308講義室		
12月10日 (金)	正倉院文書を読む(11)	
2月18日 (金)	正倉院文書を読む(12) *第2は祝日のため第3に変更	
3月11日 (金)	正倉院文書を読む(13)	

内藤 栄 (客員教授)		《美術史学》
第4金曜日 13:30~15:00 Z308講義室		
12月3日 (金)	仏教美術の基本文献一流記資財帳を読もう *都合により、11/26→12/3に変更	
12月24日 (金)	平安時代の仏教美術一密教と浄土教一	
2月25日 (金)	鎌倉時代の仏教美術一重源・叡尊・忍性を中心に一	
3月25日 (金)	仏教美術拾遺一密教法具の見方一	



2022年度 第1学期 科目登録について

2022年3月末日で学籍が切れる方

大学本部より送付される「継続入学用出願票」、またはシステムWAKABAより、出願・科目登録の手続きを行ってください。

出願期間

- * 第1回募集 … 2021年 11月26日(金)
2022年 2月28日(月)
- * 第2回募集 … 2022年 3月 1日(火)
2022年 3月15日(火)

※面接授業の科目登録も併せて出願される場合は、右記の科目登録申請期間中に、システムWAKABA → 教務情報 → 継続入学申請 から同時に申請してください。

2022年4月以降も学籍が続く方

大学本部より送付される「科目登録申請票」により、次学期に履修しようとする授業科目を申請してください。

早めに登録を

提出期間

- * 2022年 2月13日(日)
~ 2月27日(日) <私書箱必着>
- * インターネット申請 (システムWAKABA) は
2月13日(日) 9:00
~ 2月28日(月) 24:00

※詳細は科目登録申請要項でご確認ください。



「継続入学用出願票」と「科目登録申請票」は提出期間が異なりますのでご注意ください。

次学期以降在籍期間のある方で、単位認定試験の結果 卒業見込の方

成績判定発表後、円滑に手続きができるよう、下記の2つの方法について確認しておいてください。

① 卒業とならない場合に備えての科目登録

卒業とならない場合に備えて次学期の科目登録を行う場合は、本学から送付する「科目登録申請票」により所定の期間内に申請してください。

再試験のみ受験される方は、科目登録は必要ありません。

② 卒業となった場合の再入学のための出願

大学本部より「再入学案内文書」が送付されますのでお読みいただき、再入学を希望される方は、同封されている申請書で期間内に出願してください。

※卒業となった場合の再入学は、自動的に3年次編入となります。



両方提出した方は、自動的に片方が無効となります。

除籍について <教養学部 全科履修生>

次のいずれかの事由に該当するときは、自動的に除籍となりますのでご注意ください。

- ① 在学年限を超えたとき。
- ② 休学期間を除き、学費納入がない期間が4学期続くとき。

※詳細については、修業年限及び在学年限(学生生活の葉48ページ)を参照してください。

ご不明な点やご質問等ございましたら、事務室までお問合せください。

学生専用サイトの利用方法



放送大学には、学生専用サイト「システムWAKABA」、各学生専用のメールがあります。放送大学でも学習する中で必要となる最新情報が配信されているほか、各種申請・届出やQ&Aなども掲載されています。

ご自宅のパソコンや学習センター設置のパソコンから、是非アクセスしてみてください。



学生全員にメールアドレスが付与されています。大学本部より随時連絡が送信されますので、定期的に確認してください。

《キャンパスメール》

学生番号（ハイフンなし）@campus.ouj.ac.jp

《ログインID》

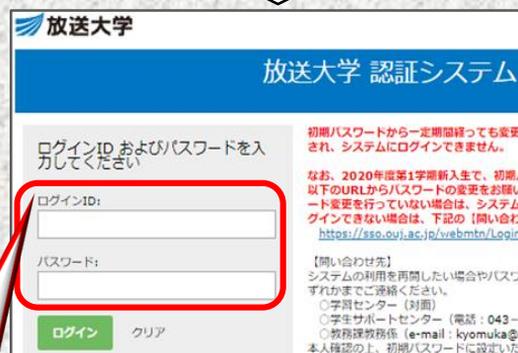
ご自身の学生番号（ハイフンを除いた10桁の数字）

《パスワード》 *入学時は、生年月日の8桁
ID・パスワードは半角で！

パスワードを忘れた場合や初期パスワードから一定期間たっても変更されていない学生の方は、ロックアウトされ、システムにログインできません。再入学の学生であっても、過去にパスワード変更を行っていないと、ログインできない場合があります。

その際には、下記問い合わせ先までご連絡ください。

- * 奈良学習センター (Tel. 0742-20-7870)
- * 学生サポートセンター (Tel. 043-276-5111)



	🎓 キャンパスライフ	✍️ 授業サポート	📄 教務情報	🎓 学内リンク
 前回ログイン日時 色・プロフィール設定 パスワード変更 キャンパスメール	<ul style="list-style-type: none"> 学内連絡 スケジュール 学内関連 <ul style="list-style-type: none"> 学習案内 学生生活 各種届出・申請様式 附属施設・情報システム 学内FAQ 学内リンク 	<ul style="list-style-type: none"> 授業関連 <ul style="list-style-type: none"> 授業連絡 授業リンク 授業共有ファイル 質問箱 資料室 アンケート <ul style="list-style-type: none"> 授業評価アンケート 談話室 テキストデータ・ラジオ原稿データ 	<ul style="list-style-type: none"> 学生カルテ 変更・異動手続 履修成績照会 単位認定試験時間割 出願・科目登録申請 <ul style="list-style-type: none"> 科目登録申請 継続入学申請 出願申請進行状況確認 シラバス検索 自己判定(シミュレート) <ul style="list-style-type: none"> 所属コース(専攻)変更... 資格取得判定 資格取得申請書 	<ul style="list-style-type: none"> Web通信指導 オンライン授業 放送授業のインターネット配信 単位認定試験問題・解答等 面接授業(第1学期)のページ 面接授業(第2学期)のページ 新規開設科目印刷教材(試し読み) 放送大学自己学習サイト 看護師国家試験学習支援ツール 修士論文閲覧 放送大学附属図書館 学習センター一覧 放送大学トップページ



事務室からのお知らせ

◆ 2021年度第2学期 単位認定試験の実施について

2021年度第2学期単位認定試験については、引き続き、新型コロナウイルス感染症をめぐる国内感染状況に鑑み、代替措置による自宅受験方式にて実施します。

check



単位認定試験期間 2022年1月14日(金)～1月21日(金)

※解答用紙の提出期限は、1月21日(金)です。(消印有効)



※2021年度第2学期授業科目案内やシステムWAKABAの時間割等は、変更前の日程で記載されていますので、期間をお間違えないようご注意ください。

※単位認定試験期間中(1/14(金)～1/21(金))、視聴学習・図書室は利用できません。

※答案作成に必要な書類は、試験開始日までに大学本部から郵便されます。システムWAKABAに登録している住所に、受験票や解答用紙等の郵便物が郵送されますので、登録住所に変更がないか、事前にご確認いただきますようお願いいたします。



参照：放送大学ホームページ > [2021年度第2学期単位認定試験について](#)

◆ 学生証の交付について

(※参照 『学生生活の葉』 学部P18～19、大学院P24～28)

学生証は、顔写真をシステムWAKABAに登録された後、所属学習センターにおいて学生証の交付を受けてください。

入学(新規・継続・再入学)された方

入学後、本部から届いた「入学許可書」を所属学習センターに持参して、学生証の交付を受けてください。

※顔写真の登録方法については、『学生生活の葉』を確認の上、登録手続きを行ってください。



有効期限切れ学生証をお持ちの方

期限切れで学籍が継続している場合(休学中を含む)は、期限切れの学生証を所属学習センターへ持参し、新学生証の発行手続きを行ってください。

◆ 学割証発行について

(※参照 『学生生活の葉』 学部P128～130、大学院P115～116)

旅客運賃の割引制度は、**修学上の経済的な負担を軽減し**、学校教育の振興に寄与するために設けられている制度です。全科履修生・修士全科生・博士全科生の方は、自宅から学習センターに通学する場合などに、近鉄とJRの学生旅客運賃割引(学割)を利用することができます。

※奈良交通バスは利用不可

また、JRは、片道100kmを超える場合の普通乗車券および片道区間200km以内の一般普通回数乗車券を通常料金の2割引で購入できます。

※ただし、普通乗車券の学割発行には、面接授業決定通知書等の確認書類の写しが必要です。

◆ 各種証明書の発行について (※参照 『学生生活の栞』 学部P103～105、大学院P91～93)

在学証明書、成績・単位修得証明書等の交付は事務室窓口で行っています。学生証が必要ですので携行してください。証明書の種類によっては2週間程度かかるものもありますので、ご注意ください。

証明書の発行手数料は、一通につき200円です。

◆ 住所変更について (※参照 『学生生活の栞』 学部P88、大学院P80)

現住所および連絡先電話番号に変更があったときは、直ちに「住所等変更届」(『学生生活の栞』巻末 学部生：様式4、大学院生：様式3)を下記の宛先まで提出してください。

また、システムWAKABAから変更することも出来ます。

あわせて郵便局へ「転居届」を提出してください。

※市町村の合併により市町村名が変更した場合にも提出してください。

◆ 学部生：奈良学習センター

◆ 修士全科生・博士全科生：大学本部 教務課 大学院研究指導係

◆ 修士選科生・修士科目生：大学本部 学生課 入学・履修係

※必要に応じて「単位認定試験受験センター変更願」(学部P71～73、大学院P68～70)
「所属学習センター変更願」(学部P87、大学院P79)の手続きも行ってください。

◆ 所属学習センターの変更について (※参照 『学生生活の栞』 学部P87、大学院P79)

所属学習センターの変更を希望するときは、下記の期日までに「所属学習センター変更願」(『学生生活の栞』巻末 学部生：様式2、大学院生：様式1)を提出するか、システムWAKABA「教務情報→変更・異動手続」から変更してください。

変更希望先の学習センター等の審査のうえ変更を認めます。

なお、次学期に学籍がない方、学期を遡っての変更及び学期途中からの変更はできません。

2022年度 第1学期からの変更

2021年10月20日(水) 9:00～2022年2月8日(火) 24:00 (必着)

◆ 奈良学習センター駐車場について

奈良学習センターには駐車場はありません。また、奈良女子大学敷地内は駐車禁止です。

※来所の際は、公共交通機関をご利用ください。

各種手続きについては、2021年度『学生生活の栞』に詳しく記載していますのでご確認ください。





2022年度第1学期 学生募集について



放送大学の教養学部・大学院文化科学研究科では、2022年度第1学期の学生募集を以下のとおり行っております。この機会に放送大学に関心をお持ちのご友人、ご親戚他お知り合いの方に紹介いただき、入学をお勧めくださいますようお願いいたします。

- ◆◆◆ 教養学部全科履修生・選科履修生・科目履修生入学希望の方 ◆◆◆
- ◆◆◆◆◆ 大学院修士選科生・修士科目生入学希望の方 ◆◆◆◆◆

出願受付 (郵送・インターネット)

《第1回》2021年11月26日(金)～2022年2月28日(月)〈郵送必着〉

《第2回》2022年 3月 1日(火)～2022年3月15日(火)〈郵送必着〉

※第2回募集では、印刷教材の到着時期等が第1回募集と異なりますので、相違点等を学生募集要項・ホームページでご確認ください。



オープンキャンパスのお知らせ



放送大学奈良学習センターでは、下記日程によりオープンキャンパスを実施いたします。つきましては、皆様のご家族の方、ご親戚の方、ご近所の方やお知り合いの方で放送大学に興味のある方がおられましたら、是非オープンキャンパスへの参加をお勧めくださいますようお願いいたします。

日時・場所

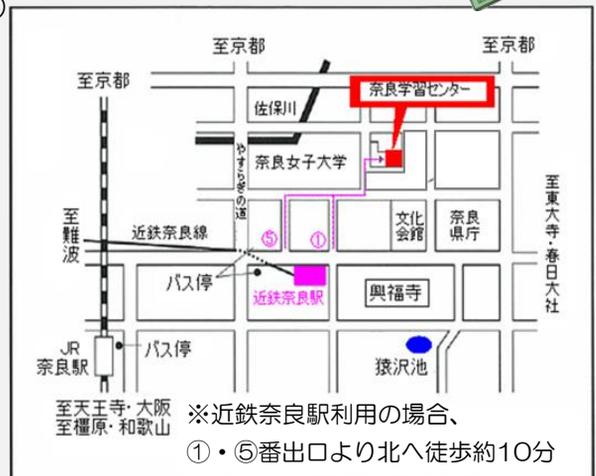
- ◇2022年 2月 5日(土) 13時30分～
 - ◇2022年 2月 6日(日) 13時30分～
 - ◇2022年 2月20日(日) 13時30分～
 - ◇2022年 2月26日(土) 13時30分～
- 放送大学奈良学習センター Z308講義室
(奈良女子大学コラボレーションセンター3F)

皆様のお越しをお待ちしております



実施の内容

- (1) 奈良学習センター井上所長挨拶
- (2) 放送大学の概要説明
 - ① DVDによる放送大学案内
 - ② 放送大学全体の概要説明
- (3) 学習方法および募集要項の説明
- (4) 奈良学習センターの概要説明
- (5) 質疑応答
- (6) 施設案内
- (7) 体験学習





視聴学習・図書室の利用について

- ・袋物（カバン等）の持込みを禁止していますので、入室の際はロッカーを使用し、入口横にあるビニールバッグを貴重品・筆記用具入れとしてご利用ください。貴重品は必ず身につけてください。携帯電話は、必ずマナーモードに設定し、通話をご遠慮ください。ビニールバッグは使用后、元の場所へ返却してください。
- ・入室の際は、入口でアルコール消毒し、必ずマスクを着用してください。
- ・受付で検温の上、指定された席をご利用ください。※全席指定
- ・飲食物の持込みは、ご遠慮ください。※飲食は交流スペースにてお願いします。



利用時間について

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、**センター在館時間は、視聴学習・図書室の利用時間を含み1日最大4時間まで**とします。
- ・放送教材の視聴、図書の出借・返却等は利用時間終了**10分前**までにお願いします。

期 間	曜 日	利用時間
通常期間	火曜日～日曜日	9:30～18:00

※放送大学本部『新型コロナウイルス感染症対策』により、利用時間等について変更する場合があります。



放送大学附属図書館所蔵図書の貸出について

OPAC蔵書検索システム、または図書室に備付の申込用紙で本部図書の取寄せ、貸出ができます。なお、奈良学習センター所蔵図書の貸出はしていません。

貸出数	学部		10冊以内
	大学院	修士	20冊以内
		博士	30冊以内
貸出期間			31日間



※OPAC蔵書検索システムの利用方法がわからない場合は、視聴学習・図書室でお教えしますので、お気軽にお越しください。



単位認定試験問題・解答（解説）の公表について

- ◆視聴学習・図書室では過去1年分（2学期分）の単位認定試験問題の解答を配架しています。それ以前のものは閲覧できません。
- ◆室内で自由に閲覧できますが、コピーすることはできません。
※デジカメ・スマホ等で写真を撮ることはできます。
- ◆システムWAKABAからも閲覧することができます。
ただし、学習センターの学生パソコンから問題・解答を印刷することは禁止されています。
※USBメモリに保存して持ち帰ることはできます。



キャンパス・スケジュール

閉所日 ○ 面接授業 単位認定試験日

12

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

12月

*11月から継続のスケジュール

- 11月 26日(金) } 2022年度第1学期入学願書受付
- ~2月 28日(月) } ※第2回募集受付
3/1(火)~3/15(火)
- 28日(火) 臨時閉所日
- 29日(水) } 年末閉所日
- ~31日(金)

1

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

1月

- 1日(土) } 年始閉所日
- ~3日(月)
- 10日(月) 成人の日(閉所日)
- 14日(金) } 大学院・教養学部 単位認定試験
- ~21日(金) } (自宅受験)
- ※提出期限：1/21(金)

単位認定試験期間中、視聴学習・図書室は閉室します

2

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

2月

- 11日(金) 建国記念の日(閉所日)
- 13日(日) 第1学期 科目登録申請受付開始
- *郵送：~2/27(日)
- *Web：~2/28(月)
- ※詳細は科目登録申請要項でご確認ください。
- 23日(水) 天皇誕生日(閉所日)
- 28日(月) 2022年度第1学期入学願書締切
- (第1回)

*** 機関誌「芳藻」の由来 ***

センター機関誌「芳藻」の名称は、奈良にふさわしいものとして、万葉集から選んだものです。

「芳藻」は、万葉集巻五に「跪きて封函を開き拝みて芳藻を読む」とあります。遙か離れた故郷からの便りをありがたく拝んで読んでいたことを述べており、芳藻は便りを表しています。

放送大学の「ほうそう」にも通じており、センターと学生を結ぶ絆としての役目も果たしてくれるものとして、名付けられたものであります。

*** 編集後記 ***

11月下旬になると奈良女子大学の正門から続く両側の並木が紅葉し、正面に建つ淡いグリーンが印象的な記念館とのコントラストがいっそう鮮やかになります。奈良学習センターの周辺は、四季を間近に感じるところが多く、飽きずに楽しく歩くことができます。「ぶらり散策」を学習センターで勉強した後の「お楽しみ」としてプラスされては？ 散策しながら見つけた「とっておきの景色」や「美味しそうなお店」など、楽しい発見ができるかも…コロナ疲れも少しは癒されるのではないのでしょうか。

《K.S》